

家の光は 創刊100周年

2025年
5月号で

さまざまな特別企画をお届けしていきます

総力大特集

「わたしと家族と台所」

台所は家庭の中で畑と食卓をつなぐたいせつな場所。大正、昭和、平成、令和と、「家の光」の掲載記事とともに、農家の台所の歴史を振り返りつつ、改めて「家の光」がテーマとしてきた「食と農」「暮らし」「家族」の意味を考えます。



わが家の台所物語

さまざまな家族の台所を訪ね、食卓の風景、家族と台所の思い出、食にたいする思い、語り継ぎたい味、令和の台所の姿などを届けます。

『家の光』と台所～台所改善運動編～

戦後の、薄暗く寒い台所を明るく清潔なキッチンへと改善しようとした運動について、振り返ります。

読者体験手記「台所の記憶」

5か月にわたって読者の皆さんから募集した、台所にまつわる記憶の物語。選考結果の発表と最優秀作品を掲載します。

5月号特別企画

グラフ「家の光」と農村の100年



ルポ「シリーズ 百年を生きて」

(令和6年12月号から隔月6回)

波乱万丈の人生を歩み、現役で活動する元気な100歳以上の方々を紹介するルポ企画。第1回は室井摩耶子さん(103歳 ピアニスト)、第2回は津曲卓志さん、律さん夫妻(101歳 鹿児島県JAそお鹿児島管内農家)。



スペシャルインタビュー

(令和7年1月号から隔月6回)

「家の光」の連載などでゆかりのある著名人に「家の光」掲載時の思い出や人生100年時代の生き方について語っていただくインタビュー企画。第1回は五木寛之さん、第2回は林真理子さん。



創刊100周年記念

家の光

愛読者謝恩プレゼント

どんな賞品が当たるかは、
5月号を見てのお楽しみ!

豪華賞品が
いっぱい!!

そして

これまで「家の光」に掲載された
台所の知恵を別冊付録でまとめて紹介

ウラ面へ ➡